

リフォーム前後の写真



あいさつと偶然が生まれる、明るく開かれた共用空間



雑談やイベントが交わる、住人専用の集いの場



会話とにぎわいを生む、コミュニティマネージャー常駐のキッチンカウンター



駄菓子と遊びがつながく、世代を超えた交流の景色



季節のイベントや、月ごとのイベントで居住者同士やコミュニティマネージャーとの交流が深められる



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

築30年の賃貸マンションの1住戸を、居住者専用のコミュニティルームへと改修。日々のあいさつや偶発的な交流が生まれる場とし、常住のコミュニティマネージャーが運営を支えている。

駄菓子屋エリアやイベント開催を通じて、子供から高齢者までつながり、都市で見えにくくなった”誰かという”という実感を取り戻す。

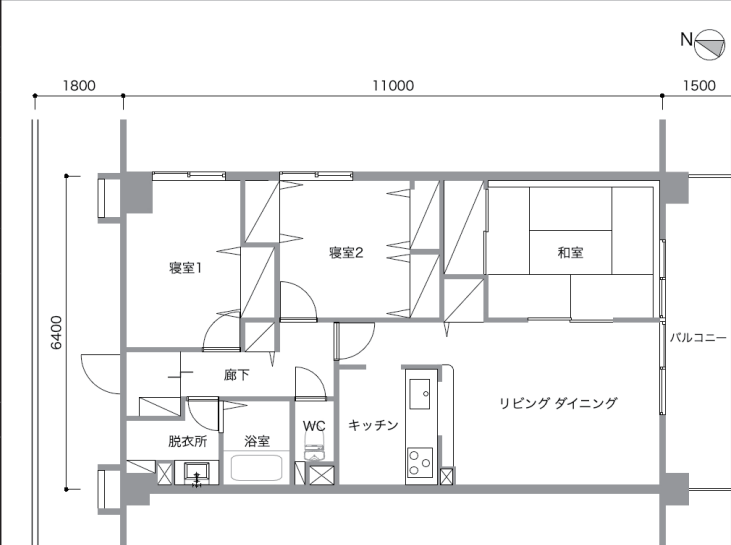
空室を活用した非住宅型リノベーションは、住まいの枠を超えた「共に暮らす」基盤を提供し、孤独を和らげる新しい共用機能として、住民からも高く支持されている。

審査基準のうち右記に該当する場合は ☒ a.ストックの有効活用 / ☐ b.深刻化する技能者不足への対応 / ☐ c.既存住宅流通・リフォーム市場の拡大・活性化

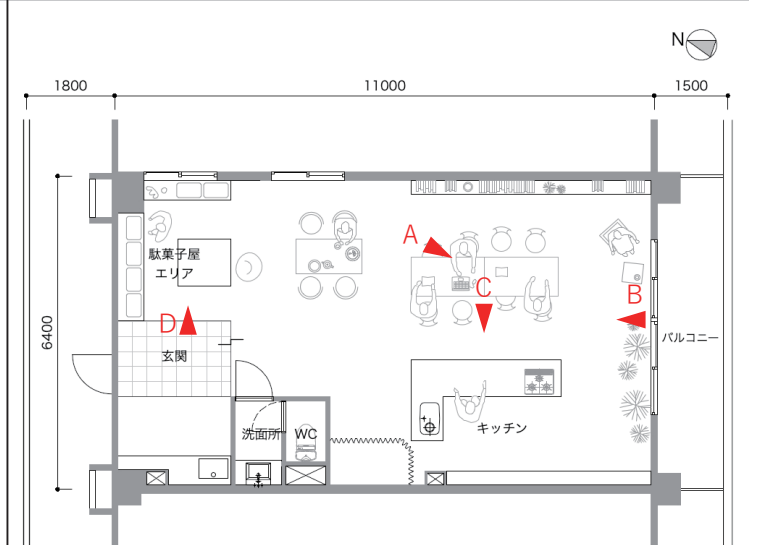
性能向上の特性	特に配慮した事項	lw 値、ls 値
温熱性能、防音・遮音性能防犯性能、室内空気環境、その他	断熱材の使用により、温熱・防音・遮音の性能の向上。玄関建具を防犯性の高いものに変更。空調・換気設備の整備。また、マンション全体の資産価値の向上。	リフォーム前 リフォーム後

データ					
所在地	東京都杉並区	新築竣工年	1995 年	築後年数	30 年
該当工事床面積	67.21 m ² / 総工事床面積	67.21 m ²	該当部分工事費	450万円 / 総工事費	450万円
施工期間	60 日間				
居住者構成	コミュニティルームとして使用				

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



S=1/150

リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ □浴室/ ■便所/ ■洗面所/ □廊下/ □階段/ ■玄関/ □エクステリア/ ■マンション共用部分/ □その他